

# 2009年 年頭所感

# 迎春



新年明けまして、おめでとございます。

二〇〇九年の初春を迎え、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年は十数年ぶりの東京パック出展や三年連続の原材料価格アップによる価格改定交渉と、多くの行事や問題に取り組んでまいりましたが、組合員の皆様、理事並びに役員の皆様の協力のもと、組合運営・活動に一丸となって推進できたことは大変有意義なことと存じます。

二〇〇八年は振り返りますと、まさに激動の一年であったと強く感じます。

一昨年より表面化していたサブプライム問題に起因する金融不安が北京オリンピック以降、世界的な金融危機になり、百年に一度と言われる大きな問題となってきました。

中でありませう。

した。我々の業界も三年連続の原紙価格アップとその他資材、燃料価格などの高騰により秋には製品価格の改定をせざるを得ない状況に追い込まれ、現在も一部では交渉

しかしながら昨年十一月後半より、实体经济は急速に、かつ大幅に冷え込み、自動車、鉄鋼、半導体、家電を始めとして、ほとんどの産業分野にて生産の大幅な落ち込みが始まっており、製紙業界も大幅な減産を強いられており、我々の仕事量もかなり減少してくるこ

とが懸念されます。一方、昨秋の原紙価格改定の主

要な理由としてあげられた原油価格は大幅に下落し、産業用重油やガスの価格も春ごろより下落する予想となっていること、また古紙の価格も現在はある水準で維持しているようですが、これも下落し始めることと思われませう。

このような環境の中、世界的な経済の停滞による生産量の減少は、我々の仕事量減少につながり、回復には相当の時間がかかると考えられ、縮小したパイの大きさの中で、皆で少しづつ我慢しつつ、分け合い、耐えていくことが求められるのではないのでしょうか。

信頼と協調の精神で業界の維持・発展に努めていきたいと存じますので、引き続き、皆さまのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いするとともに、組合員各社の役員並びに従業員の皆様、そのご家族の皆様の一層のご繁栄とご健勝を心より祈念申し上げます。



理事長 下 睦 正 明

西日本紙管(株)代表取締役社長



昨年秋のリーマンショックから始まった世界的な大不況は、日本国内における自動車関連を始め大手各ユーザーの生産縮小・停止と拡がり、我々業界においてもその影響は大きく、その上10月の原材料値上に伴う紙管製品の値上げの不適正化などにより徐々に売上げ(利益)が減少、紙管製品はかなりの打撃を受けているのではないかとこのことから、現状を把握し、国への嘆願などを踏まえ、新年早々に緊急実態調査を理事会を対象に実施致しました。結果は次のとおりです。

売上推移



品種別推移

品 種	9月度	10月度	11月度	12月度
① 自動車用フィルム	100%	105%	94%	84%
② 製紙用	100%	99%	88%	89%
③ 包装用フィルム	100%	112%	100%	98%
④ 印刷用フィルム	100%	108%	98%	101%
⑤ 包装用巻芯	100%	119%	97%	102%
⑥ テープ関連用	100%	102%	90%	80%
⑦ 土木建築用	100%	105%	96%	87%
⑧ 一般包装	100%	95%	98%	111%
⑨ 印刷関連用	100%	126%	94%	108%
⑩ 梱包用	100%	98%	92%	79%
⑪ IT関連	100%	101%	78%	56%
⑫ その他	100%	98%	92%	84%

特に減少のあったユーザーの業種

自動車用関連

IT関連

織物用及び織機関係

製紙業種

粘着テープ業界

プリント回路製造業

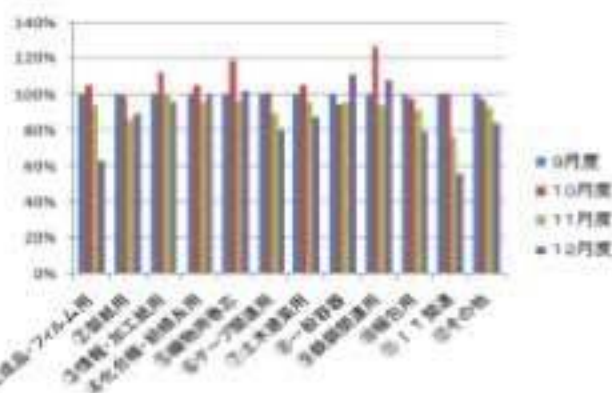
家電関連

化成品フィルム業界

この不況により、製品価格の値下または協力要請を受けている業種

包装資材商社、家電メー

カー、フィルム、IT、



終了次第、契約解除の方向

・今後、月二回の一時帰休を計画中。

・これから考える必要がある公算大

リストラ等は行わない

この先の需要の落ち込みについての考え

・何時回復するかは全く分からない。

・三年間は回復しないと思っ、対処す

べきか！

・現状でこれだけの影響があることから

楽観視はできない。

・今後半年以上一年間は需要の低迷が続

くのではないか。

・二月より少し回復。以前の九〇%程度

・少なくとも三月までは、底の状態。

・価格値下げ交渉は避けられない。

・来年は復活と予測している。

織機、粘着テープ、フィルム業界

自動車関連、情報用紙関

連の一部が値上げ先送り

織機関係全て

製紙関連から要請

正社員、派遣及び期間労働

者のリストラ

・派遣社員の出勤日数の減

実施

・一部正社員のパート化実

施

・自然減(定年者含め)

で対応。

・派遣のリストラを実施

・今後、一〇%程度削減。

・輸出関連業者が軒並み減収の中、当面は回復が見込めない

・三月まで在庫調整で売上は上がらない。

・四月以降は一割程度の落ち込みで今年

は推移する

一部の品種に上昇はあるものの、全体的には十四%弱の売上減少が見受けられます。品種別での十二年度の高低は厳しい状態で、特に化成品・フィルム用、IT関連の落ち込みは著しく、他の品種も今後は更に減少傾向が強くなるのではと懸念されています。組合としても色々な情報を随時お届け致しますのでご活用下さい。

## 福山製紙株式会社

代表取締役社長  
伊藤 晃

〒532-0031 大阪市淀川区加島2-2-1  
TEL.06-6301-2131 FAX.06-6301-2919

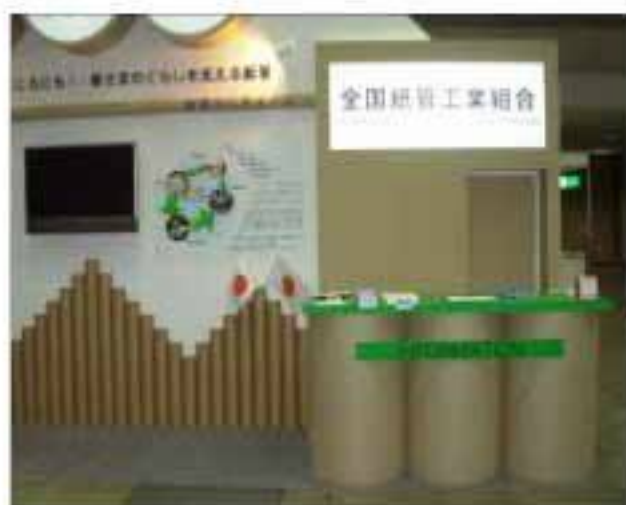
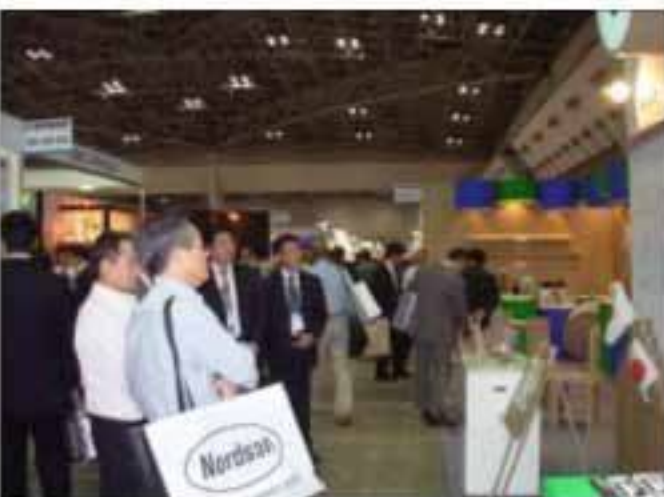
# 東京パック2008出展報告

えっ! こんなところにも?!  
皆さまの暮らしを支える  
紙管 し か ん



「えっ! こんなところにも?!」  
皆さまの暮らしを支える紙管

パンフレット表紙



昨年十月七日より十一日まで  
の五日間、東京ビックサイトで開  
催されました「二〇〇八東京国際  
包装展」に当組合は出展致しまし  
た。

出展目的は、最近の企業を取り  
巻く環境の変化に対し、我々が如  
何に取り組んでいるか、今後如何  
に取り組んでいこうとしているの  
かを「二〇〇八東京パック」に参  
加する事によって、我々のユーザ  
業界は勿論、関連業界や組合員企  
業の皆様方にも広く認識して頂く  
ことにあります。

お陰様でこの展示会が成功裡に  
終了致しましたので、ご協賛、ご  
支援、ご協力賜りました皆様に  
厚く御礼申し上げます。

ブースでは、展示品の他、古紙から紙  
管原紙製造工程と、紙管製品製造工程  
の映像を流し、来場者の皆様がずっと  
ご覧になっていた、数々のご質問を  
得、大変好評でした。展示品について  
も、「こんなものまでやこれも紙なの  
ですか」というご質問が多く、メイ  
ンテーマの思惑通りとなりました。

また、名刺やアンケートにご記入頂  
いたお客様には、シャープペンのご提供  
入・日章旗(カオル工業様様ご提供)を  
組合の紙袋(中越パッケージ様ご提供)  
にいれ、記念品としてお持ち帰り頂き  
ました。

展示品のご協力、ブース当番にご協  
力頂きました皆様ありがとうございました。



軽く、強く、しなやか。  
巻いて包んで、支える

**し かん**



**展 示 品**



ブース来場者について  
当組合ブースご来場者人数につき  
ましては、名刺・アンケートご記入  
の方に限らせて頂きました。

**来場者状況**

開催日	ブース来場者数	全体来場者数
10月7日(火)	52名	36,537名
10月8日(水)	124名	39,419名
10月9日(木)	82名	40,936名
10月11日(金)	172名	43,985名
10月12日(土)	112名	35,698名
計	542名	196,566名



最終日 朝のミーティング  
終了後の搬出などを念入り  
に打ち合わせ お疲れ様で  
した。



日本化工機材株式会社

二〇〇八年東京パック、弊社ブースは、今までになく来場者が減りました。

昨今は中国、韓国、東南アジアからの来場者も多かったのですが、こちらも激減し、また欧米からの来場者もほとんどありませんでした。

顧客も、目新しいデザインを求めると言うよりも、新素材を探しています。昨今は、新素材の発表がない事も全体の来場者数減の原因と思われれます。



株式会社 永幸

出展に際しては、近年高まる環境意識に対し、パッケージ面から貢献・提案できる企業をイメージし、演出を行いました。



株式会社 鈴木松風堂

東京パックに組合員の方々にはたくさんブースにお越しくださってありがとうございました。今回で二回展示させていただきましたが年々入場者が少なくなっ



ていることが気になります。  
前回名刺を頂戴致した枚数が千四百枚、今回八百枚で年々さみしくなっております。今回お越しいただいた来店者さまに現在お話を進行させていただいております。一件でも多くの取引が成立致しますようがんばっております。今後とも鈴木松風堂を皆様のお力をいだけますようお願い申し上げます。

10月6日 開催日前日の準備風景

出展組合員ブースからの展示品等の引き取り(人力です)、展示品の梱包を解き、品種別に展示台へ…。やっぱりこれはここがいいとか置き直したり、汗だくで頑張りました。  
展示方法はいかがでしたか？



～協力～支援に心より御礼申し上げます。  
展示台・ライトフードは立山製紙株式会社より、紙管壁は三協紙業株式会社よりご提供頂きました。

# 新製品紹介 ICタグ入り紙管 (IC Tag-Core)

日本紙管工業株式会社



お客様において、26項目の商品情報やデータを書き込み、在庫管理にも活用出来て便利です。

①『ICタグ入り紙管 / IC Tag Core』は、在庫管理をする上において、バーコードより多くの26項目の商品情報やデータが書き込みます。

また、在庫の使用残量の実態把握の為、データの書き換えが可能なIC Tag を紙管層間に巻き込んだ画期的な技術紙管です。

②新製品『ICタグ入り紙管』は紙管メーカーの出荷時、情報やデータの書き込みは行なわれておりません。お客様で商品を巻取り重要な情報やデータをパソコンより入力し記載していただきます。

③ICタグは紙管の層間に巻き込まれておりますので、キズやハガレによって情報やデータを失うことなく長期間(6ヶ月~約1年間)活用できます。

④用途

印刷用紙、ラミネート紙、プラスチックフィルムや金属箔等、多種多様な分野で活用されております。

⑤新製品『ICタグ入り紙管』の価格について

別途弊社営業開発担当者が連携させて頂きますので、宜しく願い申し上げます。



日本大昭和板紙株式会社

〒105-0027 東京都中央区日本橋2丁目1番3号  
TEL:03-3242-7311 FAX:03-3242-7312

(工場)

練紙工場 足利工場 草加工場  
古水工場 大竹工場

中芯原紙、紙管原紙  
美粧段ボールケース

株式会社 岡山製紙

取締役社長 広瀬靖弘

〒700-0845 岡山市浜野1-4-34

TEL. (086) 262-8750  
FAX. (086) 264-4943

昭和高分子の  
紙管用接着剤 **ポリゾール**



昭和高分子株式会社  
取締役社長 宮内正行

本社 〒105-0012  
東京都港区芝大門1-13-9  
電話 03-5403-5500(代表)

支店 大阪・名古屋・福岡  
営業所 高松  
工場 伊勢崎・竜野・大分



紙は時代のメッセージ。

TOYAMA SEISI 富山製紙株式会社

代表取締役社長 寺崎 敏治

本社工場/富山市下新西町3番14号 〒930-0807  
TEL (0764) 32-1147 FAX (0764) 31-4498

# 紙管原紙統計表 (数量t・金額百)

年月	生産	計	出荷		月末在庫	
			販売			その他
			数量	金額		
平成11年	307,670	309,643	274,743	17,460	34,900	18,071
12年	313,845	313,200	279,401	17,500	33,799	18,716
13年	306,083	300,718	298,677	16,536	32,041	21,837
14年	305,995	307,660	273,582	15,952	34,078	19,325
15年	318,774	315,544	290,840	18,289	24,704	22,001
16年	292,271	290,497	267,040	15,692	23,457	24,651
17年	325,271	322,722	294,158	17,122	28,564	27,278
18年	304,048	306,229	305,956	18,020	20,744	24,338
19年	332,451	330,906	306,259	18,833	24,647	25,884
平成20年1月	26,644	26,421	24,403	1,629	2,018	25,908
2月	27,534	26,996	25,035	1,694	1,961	26,446
3月	28,649	28,431	26,632	1,816	1,799	26,664
4月	29,125	27,950	25,859	1,760	2,091	27,839
5月	26,854	26,618	25,230	1,765	1,388	28,046
6月	29,131	26,113	24,488	1,674	1,625	31,064
7月	28,885	29,295	27,637	1,857	1,658	30,655
8月	23,827	23,703	25,363	1,708	1,400	27,717
9月	30,199	35,911	34,187	2,268	1,724	22,008
10月	27,755	24,733	22,984	1,728	1,749	25,030

経済産業省政策局調統計部発行

## 第四十三回通常総会 予告とご案内

平成二十一年五月十四日(木)  
場所 静岡県熱海を予定

ご案内につきましては、四月理事会終了後に、総会資料とともに郵送させていただきます。  
翌日は親睦ゴルフコンペも予定しておりますので、ぜひご予定下さり、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

### 労働条件調査ご協力をお願い

平成21年1月15日締切の標記調査をまだご提出されていない組合員様は至急事務局までメールまたはFAXでご返送下さい。

環境に配慮した

**無可塑剤型**

紙管用接着剤

**ボンドCNシリーズ**

ボンドCN140 ボンドCN150

コニシ株式会社 (ボンド事業本部)

本部 / TEL06-6228-2951  
東京支店 / TEL03-5259-5734

紙管用接着剤

コニシ株式会社 代理店

**株式会社 旭 栄**

大阪市北区天神橋1-1-1 電話 06-6354-0356

水性紙管用すべり剤 **スライダーKS**

接着剤 **HMノール**

接着剤・すべり剤製造販売

**株式会社森川商店**

【本社】 TEL 075-341-8121  
FAX 075-341-8143  
URL: <http://www.morikawashoten.co.jp>  
E-Mail: [techno@morikawashoten.co.jp](mailto:techno@morikawashoten.co.jp)  
【テクノセンター】 TEL 077-516-2221  
FAX 077-563-8894

東洋ファイバーの **フワットライト**  
紙管用超低密度紙

世界初の軽量クッション紙

☆特長☆

- ①軽量化: 密度0.2g/cm<sup>3</sup> (一般紙の約1/4)
- ②クッション性: 合成発泡基材と同レベルのクッション性
- ③環境適合性: 主成分は天然素材のパルプ

東洋ファイバー株式会社  
本社 TEL055-966-9284  
大阪 TEL06-6231-2731

全国紙管工業組合

ホームページ <http://www.zenkokushikan.jp> メールアドレス [alljappt@mx1.mesh.ne.jp](mailto:alljappt@mx1.mesh.ne.jp)